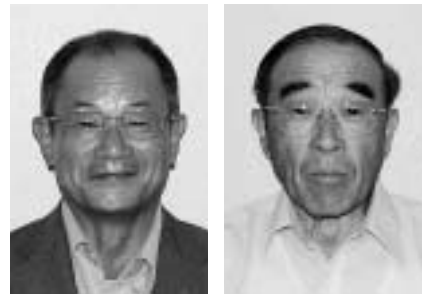


新しい農業委員が決まりました

会長に橋本さん、職務代理者に秋永さん

7月6日(日)に、農業委員の統一選挙が実施され、30人の農業委員が決まりました。また、農業協同組合、農業共済組合、土地改良区ならびに議会から推薦され、市長により選任された10人の農業委員も決定しました。



会長に選出された橋本伊佐武さん

会長職務代理者に選出された秋永安次さん

日(火)に、初めての農業委員会総会が、今津東コミュニティセンターで開催され、会長に橋本伊佐武さん、会長職務代理者に秋永安次さんがそれぞれ選出されました。なお、66人の協力員については、7月19日で廃止されました。

今後、この40人で市の農業委員会が構成され、毎月の総会や活動の中で、農地法に基づく許認可の審議や農政に対する諮問、答申を行います。その他、農地に関する全般的な相談も随時行っていますので、お気軽に地元での農業委員および農業委員会事務局にお問い合わせください。

農業委員会事務局
☎(050)805-13



新しい農業委員の皆さん

農業委員名簿【担当地区】

	旧マキノ町	旧今津町	旧安曇川町・朽木村	旧高島町	旧新旭町
選挙員30人	白石嘉勝、小林保雄、安井野川	山口茂和、落合昭賢、古我田桂井上	古野春男、奥谷義克、日置村本谷、地村本谷、鷲三秋西	大政明、松井康新、八田谷本	井上洋一、大原幸善、河原東
選任委員10人	前川 與晴(農)、岡本 等(土)	中田 正敏(農)、橋本伊佐武(共)、橋本 恒夫(議)	大辻 雄太(農)、横井 真一(議)、大西 勝巳(議)	新谷 典子(議)	上田 充(農)

(農) = 農業協同組合・(土) = 土地改良区・(共) = 農業共済組合
(議) = 議会から推薦され選任された委員 ※順不同、敬称略

平成20年住宅・土地統計調査

見えてくる日本の暮らし 住まいから

10月1日、住宅・土地統計調査を実施します

全国の約350万世帯が対象となる標本調査です。9月中旬から調査員が対象となったお宅にお伺いします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

調査票の配布および回収の際には、調査員は「調査員証」を必ず携帯しています。



総務省統計局 滋賀県・高島市

藤樹先生の教えに学ぶ 高島市内小中学校の取り組み

心をみたく 良知をみたく

高島の子どもの豊かな心を育むために、市内の小中学校では郷土の先哲中江藤樹先生の生き方や教えに学ぶ機会を学習の中に組み込んでいます。

◆立志祭を市内全域で

立志祭は藤樹先生が「大学」という本を読んで志を立てたことにちなんで、明治41年頃から現在まで続いてきた歴史ある行事です。旧安曇川町の小学校のみで行われてきたものを、今年から対象を市内すべての小学校3年生に広げ、3月7日に実施しました。



メイン会場の青柳小学校では、旧安曇川町の4小学校と高島小学校の3年生が一堂に会して、藤樹先生ゆかりの地のフィールドワークの後、

藤樹先生のお話や「孝経」の素読、児童代表による「私の志」の発表や藤樹かるたでの交流などを通して、藤樹先生の生き方や教えを学びました。

他の小学校も各学校において立志祭を行っています。

◆道徳の時間に

マキノ南小学校では、「マキノ南心育で事業」として、藤樹先生の生き方に学ぶことを核として、子どもたちの豊かな心を育む教育活動を展開しています。

1年間の学習計画の中に藤樹先生の教えを位置づけ、講師の先生をお迎えし、すべての学年で道徳の時間に指導をいただいています。

去る7月14日には、紙芝居「くるまが田におちた」を使って、低学年の学習が行われました。

◆PTA研修会で

子どもたちが家庭や地域でも藤樹先生の教えを実践できるように、学校では保護者向けの研修会も行っています。



高島中学校では、3年生とその保護者を対象に「いまに生きる藤樹先生の教え」をテーマに講演会が行われました。

「近江聖の跡したい 藤の大樹を仰ぎつつ…」と校歌に藤樹先生の教えを盛り込む新旭北小学校でも、「家族を見直す子育て」藤樹先生に学ぶ」と題したPTA研修会が行われ、まっすぐな心を育てることの大切さについて、参加者は熱心に耳を傾けていました。

◆教職員研修で

児童・生徒への指導のために、教職員の研修も重要です。マキノ東小学校では、副読本「藤樹先生」の活用について研修しまし

た。「子どもがイメージしやすいように、具体物を提示する」「ねらいをはっきりさせて学習を進める」など、講師からはポイントを押しこめた確かな指導がありました。また、教育委員会では校長や教頭、新規採用教職員を対象とした研修も行っています。新規採用教職員研修では藤樹記念館や藤樹書院を訪れ、先生の遺徳にふれる機会をもちました。

◆良知に生きる藤樹かるた会

8月5日に藤樹記念館を会場として、「良知に生きる藤樹かるた会」を行いました。市内の各小学校の代表児童が参加し、書道や「孝経」の素読を含めた講話の後、藤樹かるた大会にうつり、熱戦が繰り広げられました。



代表児童はここで学んだことを、9月に各学校で報告します。今後も藤樹先生の生き方や教えに学び、子どもたちの良知をみたく取り組みを各学校で進めてまいります。

【お詫言】8月1日号のP5「市内で2作目の百選」の文中で、「清澄庭園」のふりがなが間違っていました。正しくは「きよすみていえた」です。お詫言し、訂正します。